

第34回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)

東北大会 要項

- 1 主 旨 (公財) 日本サッカー協会(以下、日本協会という)及び(一財)日本クラブユースサッカー連盟は、日本の将来を担うジュニアユース年代の少年達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図るとともに、クラブチームの普及と発展を目的とし連盟第3種加盟登録チームの全てが参加できる大会として実施する。
- 2 名 称 第34回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)東北大会
- 3 主 催 一般社団法人東北サッカー協会、東北クラブユースサッカー連盟
- 4 主 管 岩手県クラブユースサッカー連盟、山形県クラブユースサッカー連盟
宮城県クラブユースサッカー連盟、福島県クラブユースサッカー連盟
- 5 協 賛 安比高原サッカー場協同組合 株式会社モルテン
- 6 期 日 2019年6月22日(土) ~ 7月15日(月)
- | | |
|----------|-------------|
| 6月22日(土) | グループステージ第1日 |
| 6月23日(日) | グループステージ第2日 |
| 6月29日(土) | グループステージ第3日 |
| 6月30日(日) | ラウンド16 |
| 7月6日(土) | 準々決勝 |
| 7月7日(日) | 準決勝 |
| 7月15日(月) | 3位決定戦、決勝 |
- 7 代表者会議 グループステージ初日の6月22日(土)に11:30より各会場大会本部にて代表者会議を行う。併せてグループステージ3試合のユニフォームチェック及び登録選手の変更がある場合は登録選手変更申請書の提出も行う。
- 8 会 場 岩手県八幡平市 安比高原ASPAサッカー場
山形県酒田市 飯森山グラウンド
東北公益文化大学グラウンド
宮城県利府町 みやぎ生協めぐみ野サッカー場
福島県須賀川市 福島空港公園多目的広場
福島市 信夫ヶ丘競技場
- 9 出場チーム 東北ブロック代表32チーム
青森(6)、岩手(4)、秋田(5)、宮城(7)、山形(4)、福島(6)

1 0 出場資格 日本協会に第3種加盟登録し、なお且つ（一財）日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録されているチームであること。

1) 出場選手は他のクラブチームおよび中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。

2) 2004年4月2日以降の出生者を対象とする。

3) 出場チームの同一下部組織第4種（日本協会クラブ申請済みクラブ）登録選手に限り、種別変更（移籍）せず第4種登録選手のままでの出場を認める。但し、同一下部組織第4種登録チームを複数所有しているチームの選手登用は、いずれかの1チームからに限定するものとする。

また、同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場することを認める。

4) 各チーム及び登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会のWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものを原則とする。

5) 予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。なお都道府県内の大会で予選名が付されていない場合であっても、その大会が実質的に予選を兼ねている場合は、その大会は予選と同じ扱いとなり上記を適用する。

1 1 表彰 優勝・準優勝・第3位にそれぞれ表彰状及びカップを授与する。

又、フェアプレー賞、ベストフレッシュ賞をもっとも望ましいチームに与える。個人賞として、最優秀選手、得点王、ベストゴールキーパー、優秀選手も表彰する。

1 2 参加費 43,000円

1 3 その他 本大会上位3チームは、第34回日本クラブユースサッカー選手権（U-15）大会に出場する資格を得る。

4位～8位の5チームはインターシテイカップ EASTに出場する資格を得る。

第34回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)

東北大会 大会規定

※競技方法

- 1) 32チームをA～Hまでの8グループに分けグループステージを行い、各グループの上位2チームの計16チームがノックアウトステージに進出する。
- 2) ルールは日本協会発行「サッカー競技規則 2018/2019」による。
- 3) 試合時間はグループステージから準々決勝までを70分とし、準決勝、3位決定戦、決勝を80分とする(ハーフタイムは10分)。グループステージにおいては競技時間内に勝敗が決定しない場合は引き分けとする。但しラウンド16、準々決勝においては競技時間内に勝敗が決定しない場合は、ペナルティキック方式により勝敗を決定する。準決勝、3位決定戦、決勝においては5分間の休憩後20分の延長戦を行い、なお決定しない場合はペナルティキック方式により勝敗を決定する。
- 4) 各グループのリーグ戦の順位決定は以下の通りとする。
 - ①：勝点は、勝利＝3、引分＝1、敗戦＝0とし、勝点の多い方を上位とする。
 - ②：勝点と同じ場合は得失点差の多い方を上位とする。
 - ③：得失点差が同じ場合は得点の多い方を上位とする。
 - ④：③で得点も同じ場合は当該チーム同士の対戦結果にて決定するが、なお引分けの場合は抽選とする。
- 5) 警告・退場
 - イ) 大会期間中、警告の累積が2枚になった選手は次の1試合に出場できない。退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できない。
 - ロ) グループステージから準々決勝における警告処分は、準決勝へは持ち越さないものとする。ただし、グループステージから準々決勝における出場停止処分が未消化の場合は、準決勝に持ち越され適用される。

例) 準々決勝に累積2枚目の警告を受けた選手は、準決勝には出場できない。
 - ハ) その後の処置については、大会規律委員会にて決定する。
- 6) 大会登録用紙提出後に登録選手の変更をする場合は、3名以内を認める。但し、登録選手変更申請書に記入の上、**グループステージ初日の6月22日に開催される代表者会議**にて会場本部に原本を提出し、コピーをグループステージの対戦相手には代表者会議で渡し、ノックアウトステージにおいては対戦相手にその都度渡すこと。試合毎の登録は交代選手を含め20名までとし、うち5名までの交代を認める。ノックアウトステージにおいて延長戦に入った場合は、1名交代選手の追加を認める。但し、ペナルティキック方式での適用は認めない。尚、メンバー表は**試合開始70分前までに**会場本部へ3部提出する。また、メンバー表提出後に、怪我等の特別な理由により登録選手が当該試合へ出場することが不可能であると、当該競技責任者が判断した場合のみ、登録内容を変更することが出来る。

- 7) ユニフォームチェックは、グループステージにおいては**6月22日**に開催される代表者会議にて行う。ノックアウトステージにおいては**試合時間70分前**に会場本部において行う。
- そのユニフォームは、正・副の両方を用意すること。ユニフォームの前面・背面には大会登録用紙に記載された選手固有の番号を付けること(GKを含む)。
- また、ショーツの番号は付ける事が望ましい。アンダーシャツは、シャツの袖の主たる色と同じ色であること。アンダーショーツおよびタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同じ色であること。なおユニフォームの色や選手番号は、大会登録以降の変更は認めない。その他詳細は、日本協会『ユニフォーム規程』に則る。
- 8) ユニフォームに表示する広告は、日本協会『ユニフォーム規程』に則る。
- 9) 不都合な行為があった場合の処置については、大会運営委員会にて決定する。その後の処置については大会規律委員会にて決定する。
- 10) チームスタッフ及び選手登録は、スタッフ5名以内、**中学生の選手11名以上で15名以上30名以内**とする。
- 11) 暑熱対策について
- イ) グループステージ、ノックアウトステージとも、試合開始30分前の測定で、WBGT 31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。中止とする場合はグループステージでは引き分けとし、ノックアウトステージにおいては抽選で次に進むチームを決定する。なお、中止とせずに試合を実施する場合は、JFAの熱中症対策(Cooling Break)を行った上で、実施する。
- ロ) 決勝トーナメントにおいて、前後半終了時に同点の場合、延長戦前の測定でWBGT31℃以上の場合、延長戦は行わず即PK戦を行う。
- 12) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について
- イ) 当該試合が後半30分を経過していない状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討する。試合再開は中断時から試合を再開し、選手は中断時の選手とする。なお、試合再開が不可能な場合は次のとおりとする。
- 1) 0-0の引き分けとし両チームに勝ち点1を与える。
 - 2) グループステージにおいて勝ち点が並んだ場合は、不成立で得た勝ち点1は考慮しない(勝ち点1をマイナスする)。
 - 3) ノックアウトステージでは前半が終了していれば、中止時点のスコアで勝敗を決定する。※次の試合開始時間が近づいている場合は、次の試合を優先する。
- ロ) 当該試合が後半30分を経過した状況での中断の場合は、原則として試合再開を検討するが、再開が不可能な場合はその時点の成績で試合成立とする。なお、ノックアウトステージにおいて同点の場合は抽選とする。
- ハ) ノックアウトステージにおいて、前後半が終了し同点の場合で、延長戦を行う事が難しい際は、延長戦を行わず即PK戦を行う。

1 3) その他

1. チームベンチへの入場は、事前に登録されたスタッフ・選手の中から、**スタッフ5名以内、選手20名以内とする。**
2. チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチをプログラム『競技日程』の左側に表記されているチームのベンチとし対戦チームを右側とする
3. 登録選手は、必ず全員傷害保険に加入していること。
4. 試合会場での応急処置は主催者側で行なうが、それ以降はチームにて行なうこと。
5. 対戦チームは、試合開始5分前に4審席に集合し審判員の指示に従う。尚、試合終了後の挨拶は両チームの握手を持って終了とする。
6. 大会要項に規定されていない事項については大会運営委員会に置いて協議の上決定する。

1 4) 組合せ抽選

2019年6月9日(日) 各県代表者による抽選会により決定する。

1 5) 参加申込提出期限

6月5日(水)まで東北クラブユース連盟大会事務局まで提出のこと。

メールでお願いいたします。

アドレス tcyff_tj@yahoo.co.jp

※参加申込期限までに県予選が終了していない県は、東北大会に出場する可能性のあるすべてのチームが書類を提出のこと